地域包括ケアの地区展開　令和８年度　深沢　地区アセスメント

人口

面積（ｋ㎡）	人口（人）	人口密度（人/ｋ㎡）	高齢者人口（人）	高齢化率(%)	年少人口（人）	年少人口率(%)	世帯数（世帯）	平均世帯人数（人）	高齢者がいる世帯数				高齢者がいる		介護保険		障害者手帳保持者		障害サービス受給者	
										高齢単身者世帯数	高齢者のみ世帯数	その他高齢者がいる世帯	世帯率(%)	内高齢単身・高のみ世帯率	認定者数（人）	認定率(%)	身体障害者手帳	愛の手帳	自立支援給付	障害児通所給付
3.419	49,956	14,611	10,710	21.44%	6,242	12.49%	25,179	1.98	7,831	3,476	2,148	2,207	31.10%	22.34%	2,126	19.85%	921	198	258	166

傾向

面積、世帯数、人口はいずれも２８地区中で４番目と規模の大きい地区であるが、人口密度は２０番目と低い。高齢化率は２１．４４パーセントで区内全域より少し高い割合である。又、年少人口率も子どもの増加があり区の平均より若干高めとなっている。

地域活動

町会・自治会数	会員世帯数	サロン等登録団体数					社協・新たな居場所登録団体数	社協・民間施設の活動場所発掘件数	社協・地区サポーター登録数	生活支援体制整備事業　協議体開催回数	資源開発・生活支援サービス件数		主な活動団体とその取組内容
			サロン	子育てサロン	ミニデイ								
9	10,608	36	30	3	2		13	34	154	4	5		東深沢・等々力コミュニティー：東深沢中学校を拠点とした児童健全育成、深沢地域のまちづくり活動等。寝たきりゼロを目指すまちの会：高齢者が健康で過ごすためのサークル活動等。深沢わんわんパトロール：犬を散歩しながらの見守り活動。東深沢スポーツ文化クラブ：主に東深沢中学校の施設を利用してのスポーツや音楽等の文化活動。NPO法人世田谷スポ・レクネット：障害者を中心に年齢に関係なく参加でき、レクリエーションを通して交流を図る事業。

生活支援

地域密着型サービス							ショートステイ	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム		障害者・児　通所系・共同生活援助等
定期巡回･随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症高齢者グループホーム	地域密着型特別養護老人ホーム						うち、特定施設入居者生活介護	（障害児・者） 子育てステーション桜新町発達相談室、わんぱくクラブ駒沢、発達支援つむぎ駒沢ルーム、きらきら桜新町、すとおりぃ(就労継続支援・生活訓練)、アン（就労継続支援）、桜新町総合支援サービス（居宅介護） （高齢者） 昼食を楽しむ会、ささえ食堂 （多世代交流） 深沢カフェ
1	0	0	2	0	1	0	1	1	1	1	11	7	

障害相談支援機関・相談支援事業所

ナイスケア世田谷相談支援センター（駒沢３丁目）がある。又、近隣になかまっち相談室、ぽーとたまがわがある。

医療

医療機関、訪問看護等

診療所は約５０か所、歯科診療所は約４０か所。病院は地区内にはないが、近隣に国立東京医療センターや駒沢病院がある。

子ども・教育	児童館	新町児童館、深沢児童館
	その他、児童施設	子育てステーション桜新町（ほっとステイ、発達相談室）ほっとステイCIRCUS、産後ケアセンター、深沢わこう学童クラブ、さくら学童クラブ
	おでかけひろば	おでかけひろばすぷーん、おでかけひろばCIRCUS、ふかさわおでかけひろばワークスペースプラス、子育てステーション桜新町、一本の樹
	保育施設	深沢保育園、新町保育園、いずみ保育園、駒沢どろんこ保育園、駒沢わこう保育園、さくらしんまち保育園、スマイルキッズ桜新町保育園、せたがやこころ保育園、ニチイキッズ深沢坂上保育園、ぴっころ保育園、ふかさわミル保育園、ベネッセ桜新町保育園、めぐみ保育園、用賀なのはな保育園深沢分園、ラフ・クルー駒沢保育園、わらべうた桜新町保育園、ポピンズナーサリースクール桜新町、ナーサリーさくらキッズ、駒沢ほしにねがいを保育園
	幼稚園	区立三島幼稚園、麻生学園深沢幼稚園、さくら幼稚園、世田谷聖母幼稚園
	新ＢＯＰ	深沢小学校新BOP、東深沢小学校新BOP、桜町小学校新BOP、等々力小学校新BOP
	地区内に所在する小学校または関係のある小学校	深沢小学校、東深沢小学校、桜町小学校、等々力小学校、東京学芸大学附属小学校
	地区内に所在する中学校または関係のある中学校	深沢中学校、東深沢中学校、東京学芸大学附属中学校
	地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	深沢高校、園芸高校、桜町高校、日本体育大学、駒沢大学
	子どもに関するその他の事項	
	桜新町みんなの食堂、こまざわなごみ食堂、寺子屋子ども食堂、SOMPO子ども食堂、駒沢ピノキオ食堂、駒沢はらっぱプレーパーク、子育てサロンおちゃかい、子育てサロンサクラファミリーヘルスケアサロン、ふかめし、子ども見守り隊、あいさつ運動、プチチア 子育てファミリーのリフレッシュDay、子育てネットワーク会議	
その他支援	その他の支援機関など（例：就労支援など）	
	文化施設として長谷川町子美術館、長谷川町子記念館がある。	
公共施設	図書舘	深沢図書館
	地区会館、区民集会所など	深沢区民センター、桜新町区民集会所、駒沢地区会館、新町地区会館、深沢地区会館

住まい・環境・防災

主な公園・緑道・広場	駒沢オリンピック公園、呑川緑道、駒沢緑泉公園、三島公園、深沢公園、深沢の杜緑地、桜新町２丁目ウルシパモシリ市民緑地　他

土地利用、地理的特徴（住宅の特徴を含む）

世田谷区の東南に位置し、その東側は目黒区に接している。全体としては、ほぼ平坦で静かな住宅街であり、畑の残っているところもある。駒沢オリンピック公園や呑川緑道・親水公園などの公園や緑地も多く、自然に恵まれ落ち着いた住宅地である。駒澤大学・日本体育大学・都立園芸高校・都立深沢高校などの文教施設が多く、若い世代の賑わいが静かな地区に活気をもたらしている。戸建ての住宅が多い地区だったが、桜新町周辺を中心に近年はマンション建設が増加している。

交通の便に関する事項（鉄道・道路）

田園都市線「桜新町」が唯一の鉄道駅である。北部に国道２４６号線、南部に駒沢通り、南端に目黒通りが東西に横断しており、南北を駒沢公園通りが横断している。地区内の移動手段は、これらの道路を走るバスが中心である。

産業に関する事項（買物・商店街などを含む）

振興組合：３（桜新町商店街振興組合・東深沢商店街振興組合・深沢中央商店街振興組合）。商店会：３（新町親和会・深一会・深沢坂上商店会）。
スーパー：サミット２（深沢坂上・坂下）、西友２（深沢・駒沢）、スーパーさえき（桜新町）、ピーコック（桜新町）、Ｍｕｓｕｂｉ　Ｇａｒｄｅｎ（桜新町１）、成城石井（桜新町）、まいばすけっと３（桜新町１、深沢１、駒沢１）、ライフ桜新町店。銀行・信用金庫：三井住友銀行桜新町支店、城南信用金庫２（深沢支店・駒沢支店）、桜新町出張所、芝信用金庫２（桜新町支店・深沢支店）、JA世田谷目黒本店。郵便局：世田谷駒沢郵便局、世田谷桜新町郵便局、世田谷深沢１郵便局、世田谷深沢郵便局。その他：交番（深沢・桜新町）、銭湯１（栗の湯）

防災　→　各地区の地区防災計画を参照

地区課題解決の取組み

地区ビジョン
子どもから高齢者まで、安全で安心して暮らせるまち

課題、取組みの方向性
１．高齢者や障害者等が気軽に参加し交流できる居場所作りの取組み ・取組みの方向性としては、閉じこもりがちになる高齢者のフレイル予防に取り組みつつ、高齢者の孤立・孤独対策として誰でも参加できる居場所や交流の場の立ち上げ運営支援を行い、多世代の交流の場を目指す。 ・身近な公園や学校の校庭での体操、アクション講座（世田谷区版認知症サポーター養成講座）、老後に備えるための４K講座、（健康、介護、お金、社会参加）等を実施し、高齢者が外に出て地域の方同士の交流促進に取り組む。
２．子ども子育て関係の充実への取組み ・取組みの方向性としては、子育て関係機関、団体等で構成する「子育てネットワーク会議」を活用し、地域で子育て支援等を行っている団体等との連携強化を図る。「子育てファミリーリフレッシュDay」を開催し、安心して子育てできる地域を目指す。 ・子育てに関する講演会等を開催し、住み慣れた地域で子育てをしていきたいと思えるような環境づくりをしていく。
３．安全で安心して暮らせる地域を目指す取組み ・深沢地区で安心して暮らせる地区を目指す。特に福祉的な視点からの防災を考え、住民自身が地区内の課題に気づくきっかけを作っていく。 ・高齢者単身世帯や高齢者のみ世帯が多い地区であることから、あんしんすこやかセンターや社会福祉協議会、民生委員の協力のもと高齢者が安心して暮らせる地域を作っていく。

参加と協働の地域づくりの取組み内容（参加と協働を基盤とした地区課題への取組み）	
①	・令和６年度から行っている「深沢カフェ」への参加呼びかけの促進と、更なる活動内容の充実を図る。 ・令和７年度に立ち上げた「ささえ食堂」（高齢者会食サービス事業）の支援を引き続き行っていく。 ・既に行われている体操や講座等を充実させ、更にイベント等の地域交流ブースに積極的に参加し地域交流を図る。 ・アクション講座（世田谷区版認知症サポーター養成講座）を町会単位で開催する。
②	・子育てファミリーのリフレッシュデイの開催に於いて、親子で一緒に参加したいと思えるような企画を行う。 ・子育てに関する講演会等を開催し、参加されたご家族が悩み事を解決できるきっかけを作ってもらい、安心して地域で子育てが出来る住みやすいまちを目指す。
③	・子どもから高齢者まで、安全・安心して暮らせるような講演会等を開催する。今年度は特に防災と福祉の連携をテーマに地域に住む人自身が地域共生社会について考えるきっかけを作る。 ・認知症と安全・安心な町をテーマに座談会を開催し、町全体が見守りを行い、高齢者が安心して暮らせる地区を目指す。